

投資事業評価調書 (新規)

課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 西川 昌一 (林 任輝)	内線	4459 (4465)
-----	-----	---------------------	----------------------	----	----------------

事業種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費 (内用地補償費)	億円
		通常砂防事業 やねきたたに 矢根北谷川	出石郡但東町 やね 矢根		約1.1 (約6百万円)
所在地				着工予定年度	完成予定年度
出石郡 但東町 矢根				H14年度	H16年度

事業目的	事業内容
土石流災害対策 ・土石流危険渓流であり、土石災害の危険性が高いため、堰堤工を設置することにより、人命・財産を保全する。	・砂防堰堤工 1基 (H= 11.0m , L= 65m)

評価視点	
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ・矢根北谷川は土石流危険渓流である。 ・流域状況は近年の降雨で渓流の荒廃が進み、崩壊土砂が渓流中に堆積している状況であるが、砂防設備は未整備である。 ・保全対象 : 人家 = 15戸、公共施設 = 県道口小野矢根線 , 矢根農村公園
地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・砂防堰堤工事により土石災害の危険性が軽減され、下流の農村公園をはじめ有効な土地利用の促進が図れるようになる。
快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> ・堰堤工設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにより安全で快適な生活空間を提供する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地元からの事業化への要望が強い。 ・過疎対策法対象町、山村振興指定地域及び豪雪地帯対策特別指定地域に該当し、砂防堰堤工の整備により地域間格差の是正に寄与する。
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・人命, 財産 (人家 15戸) 及び (一)口小野矢根線が保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・地元からの要望が強く、町等の協力体制が有るので円滑な事業執行が可能である。
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については緑化を図るなど環境保全に努める。
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> ・流域状況は渓岸の崩壊が激しく、土砂の堆積もあり、荒廃度が10%を越えているため次期出水による土砂流出の危険性が高い。 ・土石流想定被害区域には人家が多く(15戸)、また、(一)口小野矢根線があり、矢根地区の人命・財産を保全するために早急な土石災害対策が必要である。

評価の結果	着手妥当	左の理由	上記内容により着手が妥当と認められた。
-------	------	------	---------------------